

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行する

「サステナビリティボンド」への投資について

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

サステナビリティボンドは、環境改善効果があり（グリーン性）、社会的課題の解決に資する（ソーシャル性）事業に資金用途を限定して発行する債券です。

今回投資した債券は、複数の国際基準に適合している旨、国際的な第三者評価機関であるDNV GL^{*1}の検証を受けるとともに、日本国内で初めて、気候債券イニシアチブ（CBI）^{*2}からの認証を取得しています。本債券発行による調達資金は、環境負荷の低減や地域の生活に必要な交通インフラの整備等に充当されます。これらの事業は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するものです。

当行では、持続可能な社会の形成に向けた取り組みを経営の重要課題として認識しており、今後も金融を通じて社会と環境に配慮した活動の推進に貢献できるよう努めてまいります。

※1. DNV GL…ノルウェーのオスロに本部を置く第三者評価機関

※2. 気候債券イニシアチブ…CBI (Climate Bonds Initiative)。低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際NGO

記

＜本債券の概要＞

銘柄	第125回 鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券（サステナビリティボンド）
年限	5年
発行額	100億円
発行日	2019年5月30日
充当事業	環境負荷の低減や地域の生活に必要な不可欠な交通インフラの整備 〔グリーン性：CO ₂ 排出量が少ないなど環境負荷低減に資する鉄道の建設、船舶の海洋汚染防止等〕 〔ソーシャル性：多くの人が利用できる鉄道の建設、離島航路の整備等〕

以上